ファシリテーション(RLI)研修会

「これからのロータリアンが考え、取り組まなくてはならない事。新しい合意形成の手段」

製作　　PDG　駒井英基

ロータリー目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第１　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
第２　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリーアン各自の職業を高潔なものとすること；
第３　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
第４　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通して、国際理解、親善、および平和を推進すること。

クラブの目的に２０１６年規定審議委員会で下記が追加。

本クラブの目的は、「ロータリーの目的」の達成を目指し、五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成することである。

Learning Pyramid

National Training Laboratories
Bethel, Maine

学習ピラミッド

平均維持率 Average Retention Rate

合意形成のスキル
（合意形成の本質）

意見の相違 ≠ 人間性や性格の対立･否定

意見の相違が創造性を生み出す

意見の相違を協調的に解消する

win-winの対立解消をめざす
（共感を持って理解すればwin-loseにならない）

クラブが 人を育てる！

奉仕の心、人としての在り方、喜び、誇り

円満な交際（寛容、忍耐、礼節、義理人情）

上手な自己管理（生活、行動、時間）

リーダーシップ、高潔性、友情、敬愛

クラブは 活性化する！

ファシリテーションはリーダーシップの一つのスタイル

人を動かすための3つのアプローチ

① 権力によるアプローチ

② 交換をもとにしたアプローチ

（見返り、利害取引）

③ 共鳴によるアプローチ (現在の主流)

納得し了解　柔らかなアプローチ

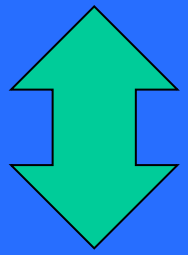
理由づけ　論理で　参加者に理解

動機づけ　感情で　参加者に共感

RLIの学習スタイル

講演型

ではなく



参加型

問題解決と合意形成

一般的には

組織のトップがリーダーシップを発揮して問題解決、つまりトップが決定し、命令をする。

環境変化し複雑化した現代では、

一人ひとりがなすべきことを考え、関係する人々を巻き込みねその連携で組織を動かすべき。

その技術がファシリテーション

Learning Pyramid

National Training Laboratories
Bethel, Maine

学習ピラミッド

平均維持率 Average Retention Rate

ＲＬＩとは

ロータリーロータリアンの知識を啓発し、
モチベーションを高め、
リーダーシップを養成するための
草の根の多地区合同プログラム

ＲＬＩの研修の特色

従来の講義を聴くスタイル

ではなく、

決められたテーマについて、
みんなで意見を自由に出し
合って討議する形式。

ファシリテーターの主な基本姿勢

① しゃべり過ぎない

～参加者中心で全員に話してもらう

② 発言できる雰囲気をつくる

～参加者に身構えさせない

③ 否定的・消極的な言葉は控える

～参加者の発言や価値観を尊重する

④ 問題の解答を教えようとしない

～解決するのは参加者に任せる

⑤ 最終定期に参加者の共感を得て合意を得る

ファシリテーションの4つのスキル

① 場のデザインのスキル

場をつくり、
つなげる

② 対人関係のスキル

受け止めて、
引き出す

③ 構造化のスキル

かみ合わせて、
整理する

④ 合意形成のスキル

まとめて、
分かち合う

本来: ＲＬＩ 基本コース

パート 1、パート 2、パート 3 の三日間

各コー

（全体

パート1

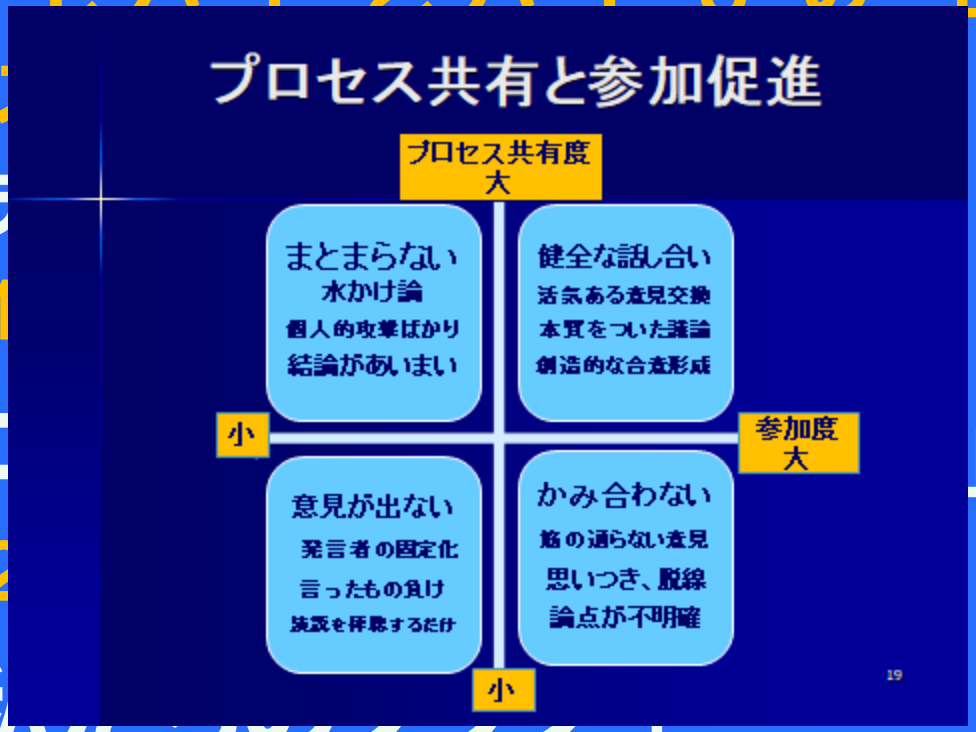
「ロ

パート2

「私

パート3

「私のロータリーの旅」



ＲＬＩパート　１

全体テーマ

「ロータリアンとしての私」

① リーダーシップの
　　本質をつかむ
② 私のロータリー世界
③ 倫理と職業奉仕
④ 財団Ｉ　　私たちの財団
⑤ 会員を引き込む
⑥ 奉仕プロジェクトを創造する

ＲＬＩパート　２

全体テーマ

「私たちのクラブ」

① 戦略計画とクラブの分析

② 会員を惹き付ける目標とする奉仕

③ チーム作りと
　　クラブ・コミュニケーション

④ ロータリー財団ＩＩ　目標とする奉仕

⑤ 強いクラブを創る

⑥ 米山記念奨学会について

ＲＬＩ パート　３

全体テーマ

「私のロータリーの旅」

① ロータリーの機会

② 効果的なリーダーシップ戦略

③ ロータリー財団Ⅲ　国際奉仕

④ 公共イメージと広報

⑤ 規定審議会

⑥ 変化をもたらす

会長の心意気

元気　活力

情熱　感動

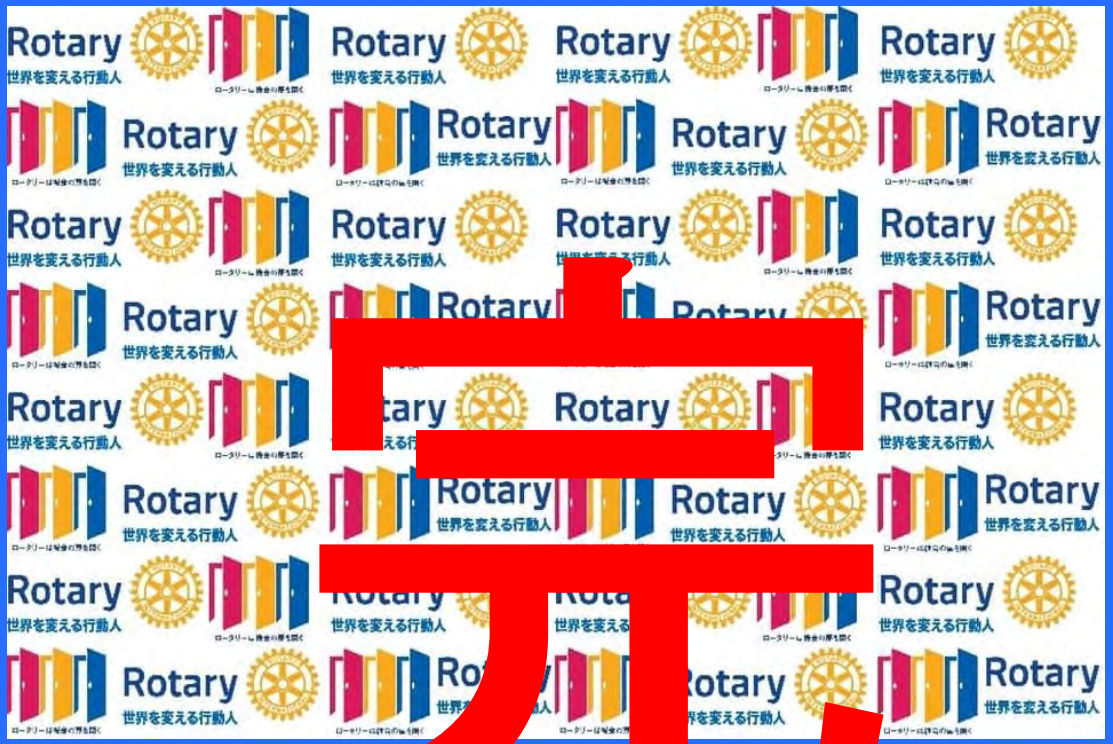
Grow Rotarian

クラブ運営の充実

クラブ活性化のためのビジョン策定の手段としてファシリテーションは大変有効である。

会長の心意気 ➔ 会員は必ず応える

ファシリテーションRLI研修会



「これからのロータリー案が考え、取り組まなくてはならない事　新しい合意形成の手段」

製作　　PDG　駒井英基